

各委員会委員長 様  
若手アカデミー代表 様

我が国の学術の発展・研究力強化に関する検討委員会  
委員長 山口周

### 研究力強化に係る審議依頼へのご協力をお願い

時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、既にご存じのことと存じますが、令和4年3月23日付で笹川武内閣府大臣官房総合政策室長及び米田健三内閣府科学技術・イノベーション推進事務局統括官の連名で「研究力強化―特に大学等における研究環境改善の視点から―に関する審議について」（別添参照）に関し、梶田会長に対する審議依頼がございました。そして、翌3月24日の幹事会において、「我が国の学術の発展・研究力強化に関する検討委員会」に対して本審議依頼に対応するようにご指示のあったところです。

本審議依頼は、本年1月の「日本学術会議の在り方に関する政策討議取りまとめ」を受けて、小林内閣府特命担当大臣（科学技術政策担当）と梶田会長との面会の際にも話題となった、『政府と学術会議の建設的な関係の構築』のための、『未来志向の対話』の一環として実施されるもので、日本学術会議が一丸となって取り組む必要があると認識しております。

いうまでもなく、今世紀に入って以降の我が国の学術の国際競争力の後退は、アカデミアが抱える深刻な課題であります。既に様々な委員会等におかれても、精力的に原因の分析や対策の検討をなされていることは承知しており、これまでの皆様の検討内容やその成果も、本審議依頼への回答を作成に際して活用させていただきたいと考えているところです。

つきましては、本審議依頼事項について、各委員会・分科会におけるこれまでの検討内容をお教えいただくとともに、関連する提言等があればご提供いただけないでしょうか。審議依頼事項の一部でも構いませんのでご協力いただければ幸いです。なお、分野別委員会ならびに関連分科会については、親委員会が取りまとめてご提出頂くようお願い申し上げます。

今回の調査項目は以下のA～C)の三項目となっています。添付したファイルの回答例を参考に、エクセルファイル（ファイル名：回答様式（xx委員会）.xlsx）でご回答頂くようお願い申し上げます。

本審議依頼については本年7月末までに回答する必要があるため、お忙しいところ恐縮ですが、5月6日(金)までにご回答いただければ幸いです。

なお、今回の依頼に当たり、委員会等で改めてご議論いただく必要はございません。ご協力、よろしくようお願い申し上げます。

## 【調査項目】

- A) 「学術」の発展や「研究力」の向上に関してこれまでに行ってきた意思の表出について  
(題目、URL、関係する分野別委員会・分科会等、問い合わせ先の順にまとめて下さい。)
  
- B) 今回の審議依頼項目①～③に関連した審議内容について  
(対象審議項目、参照する意思の表出、キーワード、内容の概略(200字以内)、問い合わせ先の順にまとめて下さい。)
  
- C) その他審議内容に反映すべき項目  
(項目(題目)、キーワード、内容の概略(200字以内)、問い合わせ先の順にまとめて下さい。)

以上